

課題名：暑さに強い水稲品種の選定と栽培技術の確立  
(令8～10)

内容：近年の異常な夏季の高温による米の品質低下が問題となっており、「きぬむすめ」においても令和2年度以降、高温による品質低下が発生し、1等米比率の低下がみられました。一方、気候変動も大きく、高温の影響は年により異なり、高温耐性が強いだけの品種では収量、品質の年次差が大きくなっています。現在、育成地では高温登熟耐性品種が数多く育成されていますが、今以上に高温にも強く、高品質であることはもとより、多収で年次変動の少ない品種の選定、高温条件下でも収量が低下しない栽培技術の確立が必要です。そこで、本県に適応する高温耐性を有し、県下各地域に適応する気候変動に強い品種を選定します。また、選定された「きぬむすめ」等の品種の高温条件下での栽培に対応できる技術を検討します。



**暑さに強い水稲品種の選定**



**選定品種の高温登熟  
対応技術の確立**

[作物・経営研究室HPへ](#)  
[農業研究所](#)  
[HPへ](#)